



「SDGs未来都市」に選定されました

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

〔問い合わせ〕 総合政策課 ☎0187-63-1111 内線233



SDGs未来都市選定証が授与

令和4年度「SDGs未来都市選定証授与式」が5月20日に内閣府で行われ、野田聖子地方創生担当大臣から老松博行市長に選定証が授与されました。(右写真)



「SDGs未来都市」とは？

SDGsの理念に沿った基本的・総合的取り組みを推進しようとする都市・地域の中から、特に経済・社会・環境の3側面での新しい価値創出を通して持続可能なまちづくりに取り組む自治体を国が選定するもの。令和4年度は、大仙市を含む30自治体が新たに選定されました。



選定証を手にする老松市長と野田聖子地方創生担当大臣

「SDGs」についての詳細は、市のホームページでも紹介していますので、ぜひご覧ください。



大仙市の提案内容

2030年のあるべき姿

Well-beingにあふれ 未来に向けて持続発展する 田園交流都市だいせん

Well-being…身体的、精神的、社会的に全てが満たされた状態。多面的・持続的な幸福

経済面

地域資源を活かした魅力ある産業が育まれ 多様な人材が活躍する活力にあふれるまち
だいせんSED(※)の推進、農業と食の活性化、地域資源を活用したツーリズムの推進 ほか
SED…Sustainable Economic Development (経済の持続的発展)

社会面

若者が躍動し 市民一人ひとりがいきいきと輝き 健幸に安心して暮らせるまち
出会い・結婚・出産・子育て支援の充実、デジタルトランスフォーメーションの推進、^{けんこう}健幸で安心なまちづくり、人材育成、若者をはじめ市民の活躍促進 ほか

環境面

豊かな自然が守り継がれ 誰もが安全・安心に暮らせる 人と環境にやさしいまち
カーボンニュートラルの推進、豊かな森づくりの推進、災害に強いまちづくり ほか

市では、これまでも「大仙市SDGs推進方針」に基づき、SDGsの各種計画への反映をはじめ、市広報やホームページを通じた普及啓発、秋田県SDGsパートナー登録制度への参加など、SDGsに関するさまざまな取り組みを進めてきました。今回の選定は、こうした取り組みをさらに加速させるもので、SDGsに対する市全体の機運を大いに高める絶好の機会になるものです。

SDGsの実現には、私たち一人一人が考え行動していくことが重要です。これをきっかけに、市民・企業・団体の皆さんとの連携をより一層強めながら、SDGsを原動力に、自然環境の保全や経済産業の振興、若者活躍の推進、健幸づくりなどに取り組み、SDGs未来都市像として掲げる「Well-beingにあふれ 未来に向けて持続発展する 田園交流都市だいせん」の実現を目指します。

たとえ小さな一歩でも、社会を、そして未来を変える大きな一歩につながります
「今」と「未来」のために、今を生きる私たちは何ができるのか
一人一人が「自分のこと」として考え、今日から行動してみましよう